JOSHIBI UNIVERSITY OF
ART AND DESIGN ART MUSEUM
COLLECTION EXHIBITION

女子美術大学美術館コレクション展

作品と授業をつなぐ試み

女子美アートミュージアム

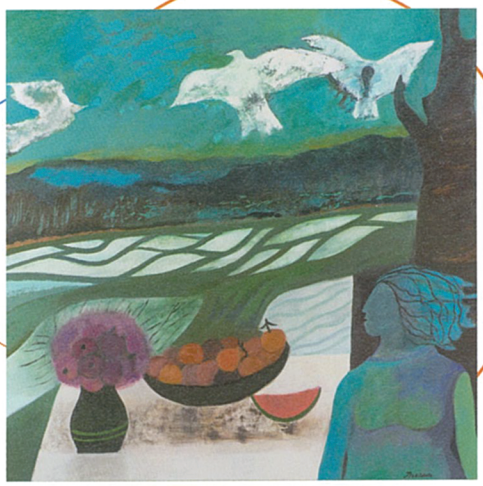
2019.6.26.WED－8.3.SAT

休館日：日曜（7月14日は開館）
開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）
入館料：無料
主催：女子美術大学、女子美術大学美術館
企画協力：NPO法人芸術資源開発機構（ARDA）
特別協力：佐倉市立美術館ミテ・ハナソウ・プロジェクト
後援：相模原市、相模原市教育委員会

〒252-8538
神奈川県相模原市南区麻溝台1900
女子美術大学　相模原キャンパス
Tel.042-778-6801　Fax.042-778-6815
http://www.joshibi.net/museum/



女子美術大学美術館は本学出身の作家や、本学ゆかりの美術家の作品を中心に絵画や彫刻、工芸、ポスターといった幅広いジャンルの作品を所蔵しています。本展では数ある所蔵品の中から、岡田節子、月舘れい、三谷十糸子、三岸節子、森田元子、柚木沙弥郎らの作品を紹介します。当館はキャンパス内の美術館として、コレクションを通じて学内授業との連携を計ることを基本方針の一つにしており、博物館学課程の「博物館実習」では、2015年からコレクションの鑑賞ツールの制作を履修生の課題としてきました。今回はその鑑賞ツールとともに作品を展示します。のんびりと座ったり寝転んだりして鑑賞できるスペースもあれば、作品をみた子どもや本学学生のコメントの紹介などもあり、いつもとは少し違った視点でご覧いただけます。



月舘れい「風景の中の鳥」2007年

関連プログラム

ギャラリートーク

鑑賞ツールを使ったり、みんなの言葉を聞きながら、自分の自由な気持ちで作品をみてみよう。気楽におしゃべりして鑑賞する参加型のギャラリートークです。

Ⓐ「私と作品をつないで、みる」

日時 7月14日（日）13:00〜14:00　定員 20名

講師 NPO ARDA

Ⓑ「ツールを使って、みる」

日時 7月27日（土）13:00〜14:00　定員 20名

講師 女子美術大学「博物館実習」履修学生、NPO ARDA

A、Bともに参加費無料、事前申し込み不要



三谷十糸子「野の花」1962年

女子美術大学美術館コレクション展
作品と授業をつなぐ試み

2019年6月26日（水）— 8月3日（土）

休館日：日曜（7月14日は開館）

開館時間：10:00〜17:00（入館は16:30まで）

入館料：無料

交通案内

① 小田急線相模大野駅北口3番バス乗場「女子美術大学」行き 乗車約20分

＊平日・土曜日の午前10時前は伊勢丹デパート横 グリーンホール前4番バス乗場より乗車

② JR横浜線古淵駅2番バス乗場「女子美術大学」行き　乗車約15分

◎車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください。





三岸節子「夜」1970年　©MIGISHI



横山英実「私の子どもたち」2016年

表面／岡田節子「桃楽園」1979年